

九州支部平成 26 年度総会及び特別講演会・ポスターセッションのご報告

日本都市計画学会九州支部平成 26 年度総会及び特別講演会、ポスターセッションが、4 月 5(土)に九州大学西新プラザにおいて開催されました。

1. 平成 26 年度 九州支部総会

総会では、以下の(1)~(3)の議案等について報告・審議され、賛成多数で承認されました。

(1) 平成 25 年度事業報告

a) シンポジウム

「防災の視点から九州の都市づくりを問い直す」

津波、豪雨、原発など、いつ起こるかわからない災害に備えて、都市計画の視点から長期的視点と短期的視点を同時にもちつつ、災害への備えと災害後の復旧計画を最小限にとどめるにはどうすればよいのか。市民レベルの防災やコミュニティ活動について期待すること、コミュニティでの取り組みや専門家の役割について議論を交わしました。行政やコンサルタント、学識者等から 63 名の参加がありました。

b) 九州支部都市計画サロン

文化的景観や福岡の屋台をテーマに、計 4 回実施しました。

c) 支部研究分科会活動

平成 25 年度は以下 2 つの研究分科会が活動を行いました。

- ・「戦後復興期の地方都市における都市・住宅政策の萌芽に関する研究分科会」 代表者：小山雄資（鹿児島大学）
- ・「北部九州陶芸まちづくり研究会」 代表者：山下 三平（九州産業大学）

(2) 平成 26 年度役員選任

今年度の役員が選任されました。主な役員は次の通りです。

支 部 長：外井哲志（九州大学）
副支部長：坂井 猛（九州大学） 橋本信幸（都市プラン九州）
幹 事 長：吉武哲信（九州工業大学）

(3) 平成 26 年度事業方針

a) 講演会及び事例研究会の開催

- ・最近の話題を取り上げて必要に応じ講演会等開催します。
- ・九州支部都市計画サロンを年 4 回開催します。

b) 研究分科会活動

- ・「北部九州陶芸まちづくり研究会」 代表者：山下三平（九州産業大学）【継続】
- ・「都市構造 PDCA 研究分科会」 代表者：辰巳浩（福岡大学）【新規】

c) 九州支部表彰の拡充

これまでの (1) 支部長賞に加え、新たにまちづくりおよび都市計画の進歩・発展に著しい貢献をしたすぐれた成果または実績を表彰する (2) 九州まちづくり賞を設けます。

d) 支部報告会の実施

研究や実務の成果を発表するポスターセッションを行います。

2. 特別講演会

総会後に、公益社団法人日本都市計画学会 常務理事/東京大学大学院教授の横張真先生から「農のあるまちづくりー都市コンパクト時代における日本型田園都市の構築ー」という演題でご講演いただきました。



3. ポスターセッション

34 作品(応募数 36 点)のポスターセッションを開催し、参加者 49 名(発表者 25 名)による議論のうえ支部役員による審査を行い、最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点を表彰しました。



最優秀賞：古賀元也（崇城大学）「身障者支援システムを活用した福祉のまちづくり手法の提案」

優秀賞：田之上和輝（福岡市）「荒尾市における乗合タクシー導入前後のアクティビティ変容」

優秀賞：松本識史（株式会社オオバ 九州支社）・萩尾愛子（福岡大学）「佐伯市大手前開発事業における計画プロセスと市民合意形成に関する考察」

（文責：幹事 永村景子（九州大学））